

賛否両論の発話について

李奇楠（北京大学）

要 旨

賛否両論の発話における意味特徴を考察するのは、本研究の目的である。コトガラの多様性や人々の価値観により、賛否両論の発話がしばしばみられる。語用論の発話行為理論からはもちろん、ポライトネス理論の立場から論証される必要性を感じられる課題である。本論文は、まず、賛否両論の発話における遂行文、とりわけ遂行動詞を中心に考えている。そのあと、発話行為理論による遂行動詞以外の賛否両論の発話における慣習的用法と非慣習的用法、ならびにポライトネス関連の配慮表現の使用特徴を、具体的用例に基づく分析が行われた。データの収集はコーパスやネットの記事などがメインであり、ディスコースにおける賛否両論の発話に関する意味構造を解明する試みである。

キーワード 賛否両論、遂行文、慣習的発話、非慣習的発話、配慮

1. はじめに

同じコトガラについて必ずしも同じ見解になるとは言えない。それは、そのコトガラの多要素性とも関連があるし、その物事を認識する人間の姿勢とも関連があるであろう。賛否両論はそのような分かれた見解の代表と見なされる。

賛否の発話をフェース理論と結びつけて考えると、賛成の発話は、好かれないというポジティブフェースのストラテジーの体現であり、否定の発話は、邪魔されたくないネガティブフェースと好かれないポジティブフェースの両方にかかわるフェース脅威的発話になる。賛否両論の発話はどちらもポライトネスに関係があるが、とくに後者の否定的発話をするとき配慮の要求度が高くなるはずである。

2. 賛否両論の定義について

「賛否両論」は日本語の四字熟語であり、文字通り、賛成と否定の両方の意見が存在していることを指す。四字熟語辞典（辞典オンライン [online](https://yoji.jitenon.jp/yojii/4036.htm)）によると、その意味解釈は、「賛成と反対の両方の意見。意見が反対の者同士が向かい合っていて、結論が出ない状況をいう。」（<https://yoji.jitenon.jp/yojii/4036.htm>）となっている。

普段の生活においては、賛成と不賛成の意見が分かれてしまうことがよくある。日本の選挙投票もそうであるし、同じコトガラについて、人によって見解が違うのも不思議な事でもないであろう。

インターネットの記事などを読むと、賛否両論のものが少なくない。記事の下につねにその報道に関するコメントがあり、賛成と否定、両方の意見がよく見られる。それは、どのような発話が具体的に使われているか、とくに否定の意見の場合、どのように書かれているか、本研究はそのような用例を収集し、その意味構造を分析する。

よく見られる「賛否両論」の記事については、たとえば、次のような記事のタイトルに

も出ている「賛否両論」のキーワードがある。

- (1) 前衛的すぎる内容に賛否両論⁽¹⁾！サカナクション、「モス」MVのメイキング映像解禁

.....

GYAO!で6月27日から独占先行配信され、大きな話題を呼んでいたミュージックビデオは、「モス」の詞世界を異常ともいえる前衛的な映像表現で解釈。サカナクションのミュージックビデオ史上もっとも評価が分かれること必至の問題作で、全編通して視聴した人のみがサカナクションの表現の振れ幅の広さを感じることができる。監督は、これまでサカナクションの「ユリイカ」「蓮の花」などを手がけた山口保幸が務めた。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190711-00000020-mnet-musi>)

(1) の「賛否両論」以外に、「賛否」だけが用いられる記事のタイトルも見られる。たとえば、つぎの(2)である。

- (2) Gacktのパパ活論に賛否…女性からは「物凄い偏見」と批判

(<https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20190218-00010018-jisin-ent>)

上記の(1)、(2)と違い、「賛否両論」の四字熟語あるいは「賛否」のことばが使われていないが、同じ意味の「評価が分かれた」などのような表現が用いられるタイトルの記事がよく見られる。たとえば、つぎの(3)である。

- (3) FNN 世論調査 米朝首脳会談評価わかれる

FNNが週末に行った世論調査で、安倍内閣の支持率が3カ月ぶりに4割台を復、米朝首脳会談については評価が分かれた。

先週の米朝首脳会談については、「大いに評価する」(5.9%)と「ある程度評価する」(45.1%)があわせて半数に達した一方、「あまり評価しない」(35.8%)と、「全く評価しない」(12.2%)も、あわせて半数に迫った。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/videonews/fnn?a=20180618-00394535-fnn-pol>)

(3)は、世論調査で、読者の意見がよくわかるパーセンテージ式の調査結果を示している。賛成の意見は「大いに評価する」「ある程度評価する」の選択肢があり、反対の意見は「あまり評価しない」「全く評価しない」となっている。

以上は賛否両論の定義づけおよびそれに関連する言語現象の豊かさに言及した。以下の3から、そのような賛否両論の発話について具体的考察を進める。

3. 賛否両論の発話における遂行文

本論文の発話に関する分析理論は言語行為理論の開拓者オースティン、その理論の継

承・発展をさせたサール、ヴァンダーヴェーケン、山岡（2008）などによって分析している。

オースティンによると、下記の発話はいずれも、それぞれの適当な状況のもとにおいて、「その文を口に出して言うことは、当の行為を実際に行うことにほかならないのである」（J.L.Austin(1962)邦訳：坂本百大訳（1978:11））。

（例 a）「そうします。（I do.）（すなわち、私はこの女性を、私の法律上婚姻関係にある妻と認めます。）」——ただし、結婚式の進行の中で言われた場合。

（例 b）「私は、この船を『エリザベス女王号』と命名する。（I name this ship the *Queen Elizabeth.*）」——ただし、船首に瓶をたたきつけながら言われた場合。

（例 c）「私は、私の時計を私の弟に遺産として与えた。（I give and bequeath my watch to my brother.）」——ただし、遺言状の中に記された場合。

（例 d）「私はあなたと、明日雨が降る方に六ペンス賭ける。（I bet you sixpence it will rain tomorrow.）」（J.L.Austin(1962)邦訳：坂本百大訳（1978:10））

オースティンは、上記のような発話を、「行為遂行的文（performative sentence）ないし、行為遂行的発言（performative utterance）、あるいは、簡単に「遂行文」ないし「遂行的発言」（performative）と呼ぶことを提案したい」（J.L.Austin(1962)邦訳：坂本百大訳（1978:12））と主張した。のちに、サール（1979）、ヴァンダーヴェーケン（1990）、山岡（2008）、加藤・滝浦（2016）などの研究にも、この「遂行文」（performative）の用語が使われてきた。遂行文には、遂行動詞、第一人称、遂行動詞の現在形のテンス使用などが要求される。このようないわゆる純粹あるいは狭義の遂行文以外に、人々の発話はどれも行為遂行的性質を帯びているのは、現在の発話行為理論の常識となっている。ただ、どのような発話行為を実施するために、どのような語彙・構文が使われているのか、それを究明するのは依然として語用論研究の目標である。

本論文は、賛否両論の発話におけるそのような意味特徴を考察するのは、本研究の目的である。まず、賛否両論の発話における遂行文、こちらは、遂行動詞を中心に考える。その後、発話行為理論におけるいわゆる、遂行動詞以外の規約的用法と非規約的用法ならびに、ポライトネス関連の配慮表現の使用特徴を考察し分析する。

ヴァンダーヴェーケン（1990）には、英語の発話行為動詞の意味分析が行われている。I 言明、II 行為拘束、III 行為指示、IV 宣言、V 感情表現の五種類に分けて詳しく論述している。賛否両論に関わる賛成・反対の発話動詞についても言及されている。IV 宣言の発話行為動詞には、approve（賛成する）、disapprove（反対する）が取り上げられている。（Vanderveken(1990)邦訳：久保進監訳（1997:206））

日本語の賛否両論の発話にも、このような遂行動詞が使われている。「賛成する」「反対する」がこの遂行文のカテゴリーに入るプロトタイプの動詞であろう。

（4）野だの癖に意見を述べるなんて生意気だ。野だは例のへらへら調で「実に今回のバッタ事件及び咄喊（とっかん）事件は吾々（われわれ）心ある職員をして、ひ

そかに吾校将来の前途に危惧の念を抱(いだ)かしむるに足る珍事でありまして、吾々職員たるものはこの際奮って自ら省みて、全校の風紀を振肅しなければなりません。それで只今校長及び教頭の御述べになった御説は、実に肯綮(こうけい)に中(あた)った剴切(がいせつ)な御考えで私は徹頭徹尾賛成致します。どうかなるべく寛大の御処分を仰(あお)ぎたいと思います」と云った。野だの云う事は言語はあるが意味がない、漢語をのべつに陳列するぎりで訳が分らない。分ったのは徹頭徹尾賛成致しますと云う言葉だけだ。(坊ちゃん)

(5) すると右隣(みぎどな)りに居る博物が「生徒がわるい事も、わるいが、あまり嚴重な罰などをすると却って反動を起していけないでしょう。やっぱり教頭の仰しゃる通り、寛(かん)な方に賛成します」と弱い事を云った。(坊ちゃん)

(6) 「とにかく、僕は賛成しませんよ。貴方と奥さんはもう一度一緒に生活すべきだと思うんです」(あした来る人)

上記(4)、(5)、(6)はそのような用例である。討論の時、理由を述べた後に「…なので反対します」、「…なので賛成します」がよく使われる。日本語には賛成と反対を表わす遂行文は「賛成する」系V構文、「反対する」系V構文を用いられ、下記表3-1のようにまとめられる。

表 3-1 賛否両論の発話における遂行文

| | 賛成の遂行文 | 反対の遂行文 |
|---|---------|---------|
| 1 | 賛成します | 反対します |
| 2 | 賛成いたします | 反対いたします |
| 3 | 賛成する | 反対する |

上記表 3-1 が示したように、賛否両論の発話における遂行文の意味特徴は、動詞「賛成する」あるいは「反対する」からなる動詞V構文である。「賛成しません」のような遂行動詞の否定形も入るなら、上記表 3-1 にある二つの動詞のそれぞれの否定形がそれぞれの反対側に入ることになる。日本語の文法語用特徴でもあるが、場に合う文末文体が選択できる。ふつう体(Vる形)、丁寧体(Vます形)、謙遜体(Vいたす形)の三パターンがある。

4. 賛否両論の発話における慣習的用法

結論を先に述べると、賛否両論の発話における慣習的用法は三種類に分けられる。①遂行動詞の変形構文、②遂行動詞の類義動詞の変形構文、③賛成・否定の意味をはっきり表わす形容詞A構文、名詞N構文などである。以下具体的用例をそれぞれ取り上げる。

(7) ANN と朝日新聞が行った出口調査で、安倍政権のもとでの憲法改正について、賛成と反対が拮抗(きっこう)する結果となりました。

安倍政権のもとで憲法を改正することについて尋ねたところ、「賛成」が 51%、「反対」が 49%でした。また、年金問題への安倍政権の対応について尋ねたところ

る、「大いに評価する」「ある程度評価する」と答えた人が6割に迫り、「あまり評価しない」「全く評価しない」と答えた人は4割でした。比例区で2議席を獲得した、れいわ新選組に投票した人を年代別にみると、40代を中心に幅広い世代で支持を広げました。調査は全国3690カ所の投票所で約22万人の有権者を対象に行いました。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/videonews/ann?a=20190722-00000020-ann-pol>)

(8) おれは野だの云う意味は分らないけれども、何だか非常に腹が立ったから、腹案も出来ないうちに起ち上がってしまった。「私は徹頭徹尾反対です……」と云ったがあとが急に出て来ない。「……そんな頓珍漢な、処分は大嫌です」とつけたら、職員が一同笑い出した。「一体生徒が全然悪るいです。どうしても詫ませなくっちゃ、癖になります。退校さしても構いません。……何だ失敬な、新しく来た教師だと思って……」と云って着席した。(坊ちゃん)

(9) 「僕はあの騒ぎに賛成できないんです。あれは大体共産系の学生がやったんですが、何と言いますか、理論が一方的で、自分勝手なんです。学校当局の立場を全く考えていないんですから、話にならないんです。要するに資本主義を全面的に否定するという根拠に立って、学校側に抵抗しているんですが、資本主義否定というのは現在の日本の社会を否定するということですから、従って自分たちはその社会の外に居なくてはならない訳です。しかしそんなことは理窟だけでして、彼等が現在の社会の外に出るなんていうことは、不可能なんです。つまり始めから立場が矛盾しているんです」(青春の蹉跌)

上記(7)にある選択肢としての「賛成」と「反対」、(8)にある「私は徹頭徹尾反対です……」および(9)の「僕はあの騒ぎに賛成できないんです。」はいずれも、遂行動詞「賛成する」、「反対する」の延長線上にあるようなN構文とV構文であろう。ここでは、いわゆる遂行動詞の変形構文と名づける。賛否両論の発話における慣習的用法の第一種類となる。

「賛成する」、「反対する」のようなことばが使われていないが、それに関連する類義動詞が使われる変形構文がよく見られる。

(10) おもしろいことに、この森田療法で神経症を克服すると、古来のすぐれた思想・宗教、禅の教えなどがよく理解できるようになったという人が、むかしから多い。これには私も、少なからず同感している。(心の危機管理術)

(11) 「同感ですね」と僕は笑って言った。「でも永沢さん、ハツミさんのこと大事にした方がいいですよ。あんな良い人なかなかいないし、あの人見かけより傷つきやすいから」(ノルウェイの森)

(12) ある時、中村光夫氏が、日本における評論家という立場、評論の受付とられ方を嘆いていたが、筆者もまったく同感である。(タテ社会の人間関係)

(13) 「同感々々、全くお説の通りですよ。——それで何ですか、その連中はみんなオミに翻弄されて、互に知らずにいたんですか？」(痴人の愛)

上記(10)のV構文「同感している」、(11)、(12)、(13)のN構文「同感ですね」、「筆者もまったく同感である」、「同感々々」などは、「賛成する」の類義動詞の変形構文だと言える。副詞との共起や、文末スタイル(文体)の差が見られ、さらに2文字漢語名詞「同感」の繰り返し構文が用いられ、話者の賛成の意味を強調している用法などがある。(13)の「同感々々」の後ろの「全くお説の通りですよ」もある程度慣習的発話であるが、遂行動詞との類義動詞から少々離れている別タイプの構文なので、次の非慣習的発話のカテゴリーに入るべきだと思う。

(14) “思ってたんとちがーう！”の連続、全力ママのリアル過ぎる育児漫画に「共感しかない」

育児で直面する“あるある”をイラストにし、世の多くの母親たちの共感を呼んでいるヤマダモモコさん(@yamadachiko)。フルタイムで勤務しながら3歳の息子を育てるヤマダさんの絵日記は、コミカルタッチの絵と思わずクスッとしてしまうシュールな内容が特徴的。子供にトイレの鍵を開けられたり、雨の日に息子を担いで闊歩したりと、全力で育児をする姿に、「めちゃくちゃ分かる!」「共感しすぎて吹いた」など、たくさんのコメントが。育児イラストを描き始めた経緯と、今後の展望とは？(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190814-00000300-oric-life&p=2>)

上記(14)には、「分かる」、「共感しかない」、「共感しすぎて」などの用法が用いられ、いずれも「賛成する」の類義動詞の変形構文の枠に入る。

(15) すると今までだまって聞いていた山嵐が奮然として、起ち上がった。野郎又赤シャツ賛成の意を表するな、どうせ、貴様とは喧嘩だ、勝手にしろと見ていると山嵐は硝子窓を振わせる様な声で「私は教頭及びその他諸君の御説には全然不同意であります。と云うものはこの事件はどの点から見ても、五十名の寄宿生が新来の教師某氏を軽侮してこれを翻弄しようとした所為とより外には認められんのであります。(坊ちゃん)

(15)の下線の部分「私は教頭及びその他諸君の御説には全然不同意であります」は反対の発話であり、その中の「不同意であります」は「反対する」の類義動詞の変形構文だと言える。以上は賛否両論の発話における慣習的用法の第二種類となる。

(16) 中国・人民日報系の海外ニュースサイト「海外網」は20日付で、訪中した河野太郎外相が中国の風景動画などをツイッターに投稿したと紹介した。日本のネットユーザーから多くの「いいね」を集め、称賛のコメントも相次いでいるなどとした。海外網が河野外相のツイートを直接称賛したわけではないが、好意的な紹介と読める記事だ。

河野外相は21日の日中韓外相会議に出席するため、20日に現地入りした。外

相会議の開催場所について、動画とともに「北京郊外の古北水鎮という、上海付近の水郷の街を一から再現したディズニーランドのような所」とツイートした。

(<https://www.recordchina.co.jp/b738469-s0-c10-d0142.html>)

- (17) 気持ちは判るが遣り過ぎは駄目だ。デモを行う事は今回理解出来ます。しかし一線を越えた行動は危険も起きる可能性が大きい、一般市民が標的に成る事は避けなければ駄目です。一線を越え無い様に頑張る事です

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190819-00050110-yom-int>)

- (18) 世界的なオペラ歌手のプラシド・ドミンゴ氏から過去にセクハラを受けたと複数の女性が告発しているとA P通信が報じた。

A P通信は13日、世界的なオペラ歌手のプラシド・ドミンゴ氏からスカートの中に手を入れられたりキスをされたりするなど、不適切な行為を受けたとする女性歌手ら9人の証言を報じた。

さらに30人以上の目撃者からも証言が得られたとした上で、こうした行為は1980年代後半から30年以上続き、オペラ界では「公然の秘密」とされてきた、としている。

この人です。

変なんです、この人。 (<https://headlines.yahoo.co.jp/videonews/nnn?a=20190814-00000274-nnn-int>)

- (19) ギャラを受け取って申告もせず脱税して、後輩芸人にギャラは受け取っていないと指示して、反社からの金銭授受を隠蔽した悪人。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190814-00000056-dal-ent>)

上記(16)の「いいね」、(17)の「駄目だ」と「駄目です」、(18)の「変なんです、この人」、(19)の「悪人」などは、発話者の良し悪しの価値観によるはっきりした賛成や否定の意見を表わす判断であろう。こちらはある程度定着している慣習的意味用法であり、賛否両論の発話における慣習的用法の第三種類となる。

以上の内容をまとめると、下記表4-1になる。

表 4-1 賛否両論の発話における慣習的用法

| | 遂行動詞の 変形構文 | 遂行動詞の類義 動詞の変形構文 | 賛成・否定の意味をは っきり表わす形容詞 A 構文、N 構文など |
|---|------------------------|----------------------------|--|
| 1 | 賛成です/ 反対です | 同感している | いいね/ダメ |
| 2 | 賛成できな い/反対で きかない | 同感ですね 同感々々/不同意 であります | 変なんです |
| 3 | | 共感しかない 共感しすぎて | 悪人だ |
| 4 | | 分かる！ | |

賛否両論の発話における慣習的用法は、賛否両論の遂行文ほどではないが、やはり用法が限られている。上記の三パターンの定着用法は、閉じたカテゴリーとなり、数がそれほど多くはない。

5. 賛否両論の発話における非慣習的用法

賛否両論の発話における非慣習的用法は開かれているシステムだと考えられる。その開かれたカテゴリーの用法が無限大と言える。もちろん、賛否両論の遂行文と慣習的用法以外の使い方を指すのである。人間の言語能力・創造力・潜在力・将来性などによる計り知れないほどの非慣習的用法が存在するはずであろう。

収集した用例に関する分析・考察を通して、この非慣習的用法は、名詞 N 構文、動詞 V 構文、形容詞 A 構文およびその他の構文など四種類に大別できる。その中には、名詞構文は形容詞のような評価語といっしょに共起する用例が多い。これは、賛否両論の発話の良し悪しの評価的性質にもよるであろう。四番目の「その他の構文」はたとえば、副詞構文、てほしい構文、～し～しの並列構文、べき構文、言いさし文の「～～けど」構文などいろいろある。

- (20) SNS 上でも高校野球ファンは、今回の“判定撤回”に対して「素晴らしい」「正しい判断」「大人がいい手本を見せた」など、概ね支持するコメントが多かった。中には、「これまで覆したことがないのに地元だから行ったホーム判定だ」というような皮肉めいた意見も少数あったが、「今後、高校野球も VTR 判定を入れるべきだ」という今後への提案の方が目立った。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190817-00010000-wordleafs-base&p=3>)

- (21) 「まったくだ、」彼は手もなく同感する。「しかし、手段だ、目的だと、そういちいち区別しなけりゃならないものだろうかねえ？……必要に応じて、適当に使いわけたって……」（砂の女）

(22) 【ヤマダモモコさん】子どもを寝かしつけしたあとや、たまに休みの日にお昼寝した時に描いています。あとは、通勤中電車で座れた時などにも描いたりしています。

■ フォロワーから共感の嵐 「だよねー」のエア井戸端会議が元気の源&気分転換

——SNSのフォロワーからの反応は？

【ヤマダモモコさん】「あるある！」、「うちも一緒！」とフォロワーの皆さんに共感していただけている気がしています。最初は「こんな変なの私だけだよね、笑ってください」という気持ちで投稿していたので、正直驚きましたが、今では投稿するたび、本当に心強くて、元気をいただいています！

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190814-00000300-oric-life&p=2>)

(23) 面白いし頭の回転早いしポジティブなところ素敵

(https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20190811-00201096-the_tv-ent)

(24) 日本テレビの水ト麻美アナウンサーが14日、自身のInstagramを更新し、同局の先輩・森圭介アナのトークイベントに参加した際の写真を投稿。現場での浴衣ショットを投稿し、ファンからは「かわいい」「似合すぎ⁽²⁾」などと好評の声が相次いでいる。

.....

また、森アナも自身のアカウントで、イベント終了の御礼とともに、水トアナとのイベントの様態を投稿し、打ち上げの様子なども掲載している。水トアナの浴衣姿に、投稿のコメント欄には「すごく似合ってる～」「素敵でした」「最高です」といった称賛が相次いだほか、イベントに訪れたファンからのさまざまなメッセージが寄せられている。

騒ぐほどでもないと思うけど

.....

記事になるほどでは無いと思う。

よりもタレント気取りは卒業した方が良いと思う。

本職はアナウンサーでしょ？

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190815-00067795-crankinn-ent>)

(25) 不器用なおばあちゃんとどんな失敗もフォローしてくれるおじいちゃんの漫画「こんな夫婦懂れる」「すてき」の声であふれる

(<https://nlab.itmedia.co.jp/nl/articles/1904/26/news037.html>)

上記(20)～(25)にはいくつかの代表的用例を取り上げている。賛否両論の発話における遂行文、賛否両論の発話における慣習的用法とは違う用法である。「すてき」、「かわいい」のような一語文の形容詞用法以外には、構文特徴がある程度見つかるが、賛否両論の発話における慣習的用法のような丸ごと一個単位としての独立性・決まり文句のような性質を帯びていない。ときには文脈性の要求度が高くなるという特徴も備えている。たとえば(24)の記事に関するコメント欄の発話である「騒ぐほどでもないと思うけど」は言い

さし文であり、「～～けど」構文で発話者の否定的意見を表わしている。一種の配慮表現とも言える。同じく (24) のその次のコメント「本職はアナウンサーでしょ?」の表現も、その直前の記事の内容と結びつけて考えてはじめて否定的意見の表出だと理解できる。いわゆる、否定的意見を述べる時の疑問文の配慮表現が使われることになっている。

この部分の内容を以下表 5-1 のようにまとめられる。

表 5-1 賛否両論の発話における非慣習的用法

| | 名詞 N 構文 | 動詞 V 構文 | 形容詞 A 構文 | 他の構文 (副詞構文など) |
|---|--------------------------|--|----------|---|
| 1 | 正しい判断 | あるある! | 素晴らしい | まったくだ |
| 2 | うちも一緒! | 懂れる | すてき | だよなー |
| 3 | 素晴らしい取り組み | 30 年以上、公然の秘密 というのが <u>歪んでいる</u> 。 | かわいい | 白黒ハッキリつけてほし <u>い</u> |
| 4 | 本職はアナウンサー <u>でしょ?</u> | <u>似合ってる/記事になる</u> ほどでは無いと思う。/ よりもタレント気取り は卒業した方が <u>良いと</u> <u>思う</u> 。 | 話が面白くない | 面白いし頭の回転早いし ポジティブなところ素敵 |
| 5 | 最高です | 女性は偉大過ぎる | 間が悪い | 妹の話題は <u>すべきではな</u> <u>い</u> と思う/騒ぐほどでも ないと思う <u>けど</u> |

賛否両論の発話における非慣習的用法は開かれたカテゴリーであり、開放的システムであり、魅力的言語空間だと言える。

6. 賛否両論の発話における配慮表現

賛否両論の発話は、どちらも配慮にかかわる表現だと言える。人間の好かれたいというポジティブフェースに配慮する賛成の発話、嫌われたくないというネガティブフェースに配慮するときの反対意見の言葉遣いの選択など、いずれも人を喜ばせたい、他人を傷つけたくないような心理から生まれた発話であろう。

賛成の発話自体は、言うか言わないかの問題かもしれない。口に出して言う場合 (書く場合も同じであるが)、その賞賛の対象に対する好意を表わすことになるし、何の心理的負担もない快 (こころよ) い発話行為になるであろう。あとは賞賛程度の問題かもしれない。程度副詞の追加否かであるが、個人差のことを考えると、異なる発話者のそれぞれの発話の対照より、発話者自身の異なるコトガラに対する賛成の発話の通時的対照考察を行えばわかる。情熱的な人間と、めったに口に出ない物静かな人間の差による違いが出てくるかもしれない。一人の人間の違う場面、異なる時間空間の賛同発話の対照研究が有意義であろう。そして何か

の程度の差がふつう出てくるであろう。

たとえば、つぎの前掲 (3) の世論調査で、読者の意見がよくわかるパーセンテージ式の調査結果が出ている。賛成の意見は「大いに評価する」「ある程度評価する」となっていて、反対の意見は「あまり評価しない」「全く評価しない」となっている。個人的には、程度副詞なしの「評価する」と高程度の副詞「大いに」が付く「大いに評価する」は賛成の意見に入るが、「ある程度評価する」は保留のある賛否両論の意見になっているのではないかと思う。その反対の意見「あまり評価しない」よりある程度ましであるが、どこか反対する部分があるのは感じられる発話となっているであろう。「評価しない」「全く評価しない」は同じ範疇に入れられる。順番としては、次のようにおおまかに6段階に分けられるであろう。

- ① 「大いに評価する」→②「評価する」→③「ある程度評価する」→④「あまり評価しない」→⑤「評価しない」→⑥「全く評価しない」

(26) FNN 世論調査 米朝首脳会談評価わかれる

FNN が週末に行った世論調査で、安倍内閣の支持率が3カ月ぶりに4割台を回復、米朝首脳会談については評価が分かれた。

先週の米朝首脳会談については、「大いに評価する」(5.9%)と「ある程度評価する」(45.1%)があわせて半数に達した一方、「あまり評価しない」(35.8%)と、「全く評価しない」(12.2%)も、あわせて半数に迫った。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/videonews/fnn?a=20180618-00394535-fnn-pol>)

その他は、たとえば前掲 (4) の「私は徹頭徹尾賛成致します」と「賛成します」の副詞の有無や、(11)「同感ですね」と(12)「まったく同感である」の副詞「まったく」の有無、(14)の「めちゃくちゃ分かる！」と「わかる」、他はたとえば「かわいい」と「チョウかわいい」、「似合ってる」と「すごく似合ってる〜」、「似合いすぎ」などのような副詞以外の接尾辞「〜すぎ」の使用の有無などが、賛成の意見におけるレベルの層をなしている。そのレベルアップに当たる高程度の副詞や接尾辞などは、いずれも、賛同の意を強くする話者の配慮とも言える。表にまとめると以下のようなになる。

表 6-1 賛成の発話における配慮のマーカ

| | | | | | |
|----|-------------------|-------------------------|-----------------------|--------------------|----------------------|
| 無標 | 「同感ですね」 | 「賛成します」 | 「わかる」 | 「かわいい」 | 「似合ってる」 |
| 有標 | 「 <u>全く</u> 同感です」 | 「私は <u>徹頭徹尾</u> 賛成致します」 | 「 <u>めちゃくちゃ</u> 分かる！」 | 「 <u>チョウ</u> かわいい」 | 「 <u>すごく</u> 似合ってる〜」 |
| 有標 | | | | | 似合い <u>すぎ</u> |

無標の賛成の発話そのものは、配慮表現のカテゴリーに入るが、その中にさらにハイレベルのマーカが見つかる。それは程度副詞の使用や接尾辞のような方法である。いわゆ

る有標の発話になるわけである。その他は、非慣習的発話の多種多様な言葉の綾による。たとえば、「ヴィゴツキー 言語心理学のモーツアルト」「クワーク 現代英語文法の金字塔」「朱徳熙 中国語統語論のパイオニア」(『言語』の「言語の 20 世紀 101 人」(2001)による)のようなメタファー的用法もよく見られる手法であろう。ヴィゴツキー、クワーク、朱徳熙各氏を知らなくても(関連言語学分野の人間にとって、どちらも有名な言語学者だが)、モーツアルト、金字塔、パイオニアのほうがつうわかるので、それを借りてそれぞれの分野におけるそのような名高い・権威的存在が推測できるであろう。

賛成の発話とは異なり、反対の発話は明らかに反対される側のメンツをつぶすことになるので、反対の意を示す同時に、その反対される方を極力傷つけないように、発話をするときいろいろと工夫し、ポライトネスストラテジーを応用する配慮表現が多用することになる。

日本語の場合、今回の考察を通して、次のようなことがわかった。反対意見を表わす配慮表現には、理由だけを述べる「から」「ので」構文、「少々」「ちょっと」「何か」(不定：疑問詞+の「か」)などのような副詞を添加すること、「てほしい」のような提案文で反対意見を表わす配慮表現(てほしい構文 賛同の意見もあり)、譲歩文「～～が、～～Vて」逆説構文(複文形式)、「～～。ただ～～」補説構文、「そこまでしなくてもいいのでは」のような慣用文のような反対意見の配慮表現が多彩的に使用されている。話者の個人的考えについての表明である「～～と思う」構文や「～～私だけでしょうか」のような疑問文形式も使用頻度が高い。さらに、「どちらかという」と「残念ながら」などのクッションの役割を果たす前置き表現も見られた。

(27) 15日は、74回目の終戦の日です。東京の日本武道館では、令和最初となる「全国戦没者追悼式」が行われます。

追悼式には、天皇皇后両陛下や安倍総理をはじめ、4歳から97歳までの遺族らが参列する予定で、正午に黙祷が捧げられます。

厚生労働省によりますと、参列予定の遺族のおよそ8割が70代以上で、「妻」の参列者も5人ととどまるということで、遺族の高齢化が進んでいます。「令和」となって初めての式となりますが、戦後生まれの天皇陛下がお言葉を述べる初めての式でもあり、平和への思いをどのように表現されるのか注目されます。

戦争の振り返りとしてテレビ等各地の戦場でこんな悲惨なことがありました！というのばかりやっているけど、戦争せざる得ない状況になった世論や各国との対応等、国の戦略レベルの背景の振り返りをやって欲しいが、そういう内容はほとんどみない。

(27) は、74回目の終戦の日、令和最初の「全国戦没者追悼式」に関する記事およびそれについてのコメントである。毎年いわゆる終戦の日に「全国戦没者追悼式」が行われているが、そのコメント欄にも書いてあるように、なぜそうなったのか、その背景の要因など、再び戦争にならないためにどうすればよいかなどのような内容がないのは残念であるという建設的

意見の配慮の発話と思われる。「てほしい」構文の使用と「そういう内容はほとんどみない」との客観的状況をそのまま述べるストラテジーだと言える。

(28) 公共の場所での乳児の「泣き声」に寛容になろうと、「泣いてもいいよ」と書かれたステッカーを配布する取り組みが広がりを見せている。少子化の中、保護者の心理的負担を軽減して子育てしやすい環境づくりにつなげようという狙い。賛同する自治体も続々と名乗りを上げているが、「泣くのはいいが、親は放置せずに子供をちゃんとあやして」と苦言を呈する意見も。子供を育む社会のあり方に一石を投じている。

……

こうした動きについて、ツイッター上では「素晴らしい取り組み」「趣旨には同意」と、子育て世代を中心に歓迎する声が上がっている。

ただ、「泣くのはいいけど、（親は）放置しないでちゃんとあやしてね」「泣くのは（乳児が）不快だからなのに、『泣いてもいいよ』という文言は何か違う」「どこまで寛容を求めるの？ いい加減にしてほしい」などと、違和感を表明する書き込みもみられる。

世田谷区の担当者も、「『（ステッカーについて）自分たちが子育てしている時代はなかった。そこまでしなくてもいいのでは』と、年配の女性から電話があった」と明かす。

公共の場での乳児の泣き声をめぐる「寛容さ」について、法政大学社会学部メディア社会学科の津田正太郎教授（46）は、「子供は自立しておらず、『人に迷惑をかけてはいけない』というルールにそもそも抵触しやすい。ただ少子化により存在が目立つようになり、トラブルが起きやすくなっているのでは」と指摘。

その上で、「他人の子供であっても、広い意味でいえば日本の子供。みんなで応援するべきだが、なかなか当事者である子育て世代は声をあげられない。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190813-00000504-san-life>)

(28) は産経新聞の記事である。その中には、公共の場所での乳児の「泣き声」に寛容になろうと、「泣いてもいいよ」との賛成の意見に対して、「泣くのはいいが、親は放置せずに子供をちゃんとあやして」と苦言を呈する意見、「泣くのはいいけど、（親は）放置しないでちゃんとあやしてね」「泣くのは（乳児が）不快だからなのに、『泣いてもいいよ』という文言は何か違う」「どこまで寛容を求めるの？ いい加減にしてほしい」などと、違和感を表明する書き込みもみられる。反対意見を述べる場合、譲歩文「～～が、～～Vて」逆説構文（複文形式）、「～～は何か違う」の否定断定を完全にしない不定表現、疑問文「どこまで寛容を求めるの?」、「てほしい」構文（提案的配慮表現）、「～～しなくてもいいのでは」（「そこまでしなくてもいいのでは」）のような柔らかい響きの否定的意見表明の配慮表現などが使われている。

(29) 日本維新の会代表の松井一郎大阪市長（55）が14日、自身のツイッターを更新。タレントのマツコ・デラックスに“直談判”するため、12日に東京・千代田区のTOKYO MXを訪れた「NHKから国民を守る党（N国）」の党首・立花孝志参院議員（51）に「やり過ぎ」と苦言を呈した。

松井市長は立花氏の行動を報じたネット記事をツイッターに貼り付けた上で「マツコさんの発言が一線を越えたとしても、権力者である国会議員が仕事場に押しかけて実力行使するのはやり過ぎです」と断じた。

事の発端は、7月29日に放送された「5時に夢中！」（月～金曜・後5時）内でのマツコのコメント。N国についてマツコは「今のままだと、ただ気持ち悪い人たち」と一刀両断した後、同党に投票した有権者についても、「ふざけて入れている人も相当数いるんだらうな」と話した。立花氏はこれに激怒し、生放送が行われているスタジオをバックに、「有権者をバカにした発言は許せない」などとマツコに対する反撃の声を上げた。

(29) は、下線の部分に注目していただきたい。発話者の松井市長が「NHKから国民を守る党（N国）」の党首立花氏の行動を報じたネット記事をツイッターに貼り付けた上で「マツコさんの発言が一線を越えたとしても、権力者である国会議員が仕事場に押しかけて実力行使するのはやり過ぎです」と断じた表現である。複文形式の配慮だと言える。「～たとしても」の部分をもって、否定する場合、まず一理あると肯定したうえで非を指摘するパターンである。この場合、条件文や逆説構文の複文が多用することになる。ちなみに、「Vマス過ぎ」はここで、やや配慮的否定的意見であろう。

(30) Gackt のパパ活論に賛否…女性からは「物凄い偏見」と批判も

《軽々しくパパ活の類に手を出す前に GACKT 様のブログを読んでほしい》

2月14日、ある Twitter ユーザーがこのように Gackt のブログを紹介したところ、5万回を超えるリツイートと12万以上の「いいね」を記録（2月18日現在）。このブログで Gackt は、クアラルンプールの空港で見かけたというラグジュアリーブランドのバッグを持った女性の写真を掲載し、次のように苦言を呈している。「最近、若い子の身の丈に合っていないブランド志向に気分が悪い。（中略）『一体どうやったらそんな300万もするバッグを自分で買えるか？』と声を大にして言いたい」

若い女性が高額なバッグを手をしていることに疑問を覚えたという Gackt は、「JK ビジネス」について持論を展開。

「まったく身の丈に合っていないバッグを20代前半の子達が、持ち歩いているのを見かけるとその子達の稼ぎ方に疑問を覚える。考えただけで恐ろしい。JK ビジネスがどうのこうの…とよくニュースでは見かけるが、実際に今の日本は想像以上の売りビジネスが横行している」

さらに Gackt は「自分の身の丈に合っていない買い物をするために売春などを

平気でしてしまうおかしい感覚に慣れている子が多すぎる」「デートをして小遣いを貰うという軽いイメージなのだろう」と“パパ活”をする女性にも批判を投げかけ、「世の中の女性たちにはもっと自分を大切にしてもらいたい」と持論を綴っていた。

《説得力ある》《凄くわかる》と賛同の声も集まっている Gackt の“パパ活”論だが、Twitter 上では女性を中心に批判も相次いでいる。

《若い女+ハイブランド=売春って物凄い偏見》《金持ちキャラの割に発想が貧困》《そもそもラグジュアリーブランドを若い子が持つのは身の丈に合わないって部分からして、は？って感じ》などと、Gackt の意見に対し「偏見では？」との指摘が。

また《パパ活する女側だけに注意喚起して、おじさんのみんな～！ 売春だめだよ～！ は言わないんだね》《パパ活する男のキモさに苦言を呈してくれたら好感度上がったのに》などと、女性側だけを批判する Gackt の姿勢に疑問の声も上がっている。(https://headlines.yahoo.co.jp/article?a=20190218-00010018-jisin-ent)

上記の (30) には、賛成と反対の意見が入り混じっている。《説得力ある》、《凄くわかる》の賛同の声と同時に、「物凄い偏見」、「発想が貧困」のような反対の意見が見られる。ただ、「発想が貧困」の前にある「金持ちキャラの割に」の譲歩構文の前件の使用は、否定的意見の直前のクッション作用を多少果たすやや配慮の意味合いを強調しているであろう。Gackt 自身の発言には、「気分が悪い」の慣用句的表出文で、「自分で買えるか？」の疑問文の形で、配慮的否定的意見の発話が使われている。さらに「～～に疑問を覚える」（疑問文の変形）、「考えただけで恐ろしい。」（話者自身の心情）、「おかしい感覚に慣れている子が多すぎる」（よくない現象が多いことへの指摘）、「デートをして小遣いを貰うという軽いイメージなのだろう」の「～～なのだろう」のメタ認識構文などがいずれも否定的意見の配慮発話であろう。さらに、「世の中の女性たちにはもっと自分を大切にしてもらいたい」のほうは、アピールのような「～てもらいたい」構文（授受依頼+話者願望）の使用で、より配慮的発話となっている。Gackt の発言に違和感を感じ、《そもそもラグジュアリーブランドを若い子が持つのは身の丈に合わないって部分からして、は？って感じ》のコメントは、疑問文で表している配慮的反対意見とも言える。(30) 最後のところにある「～のに」構文は言いさし文の一種で、残念がる口調で少々控え目な批判の目的に達し、建設的アドバイスを踏まえたいうでの配慮的批判だと言えるであろう。

(31) 参院選で初当選した船後靖彦氏。難病の ALS を患い全身を動かすことができませぬ。口でチューブを噛（か）むと、パソコンのカーソルが動き、画面には『宜しくお願い致します。船後でございます』と表示されました。インタビューは介助者の手を借りて行います。

記者「当選された今の気持ちは？」(船後氏)「興奮冷めやらぬ思いです」

……

差別問題は人類全体で考えていかなければならないと思います。

ただ、現実的に無理なものは無理と言わなければならない時もある。

介護が必要な障害者や老人が、それを納得できるような相互理解こそが必要であり、非常に申し上げにくいがこの方が議員を務めることは明らかに弊害が多すぎる。 (<https://headlines.yahoo.co.jp/videonews/nnn?a=20190801-00000261-nnn-pol>)

(31)の記事の後に書いているコメントの中には、配慮の発話がいくつも用いられている。「～と思います」構文、「だた～～」補足構文、「非常に申し上げにくいが」の前置き表現のような構文的特徴が取り上げられる。どれも賛否の反対発話における配慮表現だと言える。

(32) 石原さとみが主演ドラマ「Heaven？」の演出に異議、こんなはずじゃなかった……

石原さとみ(32)が主演のテレビドラマ「Heaven? ～ご苦楽レストラン」(TBS系列・火曜・22:00)に対する評価が二分しているようだ。

このスタッフによると、何よりも石原さとみ自身が「演出に納得がいかない」とおかんむりなのだという。

……

「視聴率が思うように上がらなくても、出演者が納得して面白いドラマを作ろうとモチベーションが高いままなら問題ありません。しかし、今回はどうやらそうではないようです。石原さんはフレンチレストランのオーナー役で、彼女の無理難題に個性豊かな従業員が何とか応えようと奮闘するストーリーです。ネット上でも話題になっていますが、出演者の内面が描かれる時は、それぞれの顔が亡霊のようになったCGが画面に浮かび、心の声をつぶやく。さらに、出演者の頭上に『諦観(ていかん)』という文字が浮かび上がることも……。こういった演出に、石原さんが『視聴者に刺さっていないので、止めたほうがいいのではないのでしょうか？』と進言したそうです」(同・スタッフ)

……

あの演出は確かに見てて違和感だし、あとなんか古い。自分はあの演出でこのドラマリタイアしました。

……

原作が好きでドラマ化楽しみにしてましたが、2回でリタイア。

原作は何回も読むくらいの内容だし、もっと面白くできると思うんだけどな…演出もキャスティングもしっくりこない。

……

まあ、あまり深く考えずに気楽に見れるドラマではある。逆に言えば、放送を楽しみにしたり、用があるとして、録画してまで見たいともならない。

(32)の記事は、石原さとみ(32)が主演のテレビドラマ「Heaven? ～ご苦楽レストラン」(TBS系列・火曜・22:00)に対する評価が二分していることについてである。その

タイトルの「石原さとみが主演ドラマ「Heaven？」の演出に異議、こんなはずじゃなかった……」にある、「こんなはずじゃなかった……」も高くない評価の配慮的控え目的発話だとと言えるであろう。コメント欄には、「古い」「違和感」「しっくりこない」などとイナスのことばをはっきりマ使っているが、「原作は何回も読むくらいの内容だし、もっと面白くできると思うんだけどな…」「放送を楽しみにしたり、用があるとして、録画してまで見たいともならない」などの配慮的否定的意見が同時に読める。言いさし文の「～と思うんだけどな…」やなる構文の「～ともならない」などの意味特徴が抽出できる。

(33) 確かに歴史的な偉人だし、地元の人が誇りに思うのは当然だとは思いますが、ナポレオンの軍人としての評価は個人的にはあまり高くなかったりする。

(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190816-00010003-afpbnews-int>)

同じ人による同じ人物やコトガラに対し、賛成と否定の部分が同時に共存する場合がある。たとえば (36) はこのような例である。否定の意見を述べる場合、「個人的には」も一つの副詞的配慮マーカと言える。しかも使用頻度が高い慣習的配慮マーカと考えられる。

(34) 高須院長、N国・立花党首のマツコ突撃に「一番嫌いな建設なき破壊行為です。失望しました」

高須院長は「僕は、これは暴力だと思えます。いじめの煽動をしているようにも見えます。失望した僕の感性は変ですか？」とツイート。

その後、立花氏が生放送中のスタジオ前で演説をしたことを報じるネットニュースを引用し、「営業妨害だと思えます。僕の一番嫌いな建設なき破壊行為です。失望しました」とつぶった。(<https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190813-00000057-sph-soci> <https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20190813-00000057-sph-soci>)

(34) は高須院長、N国・立花党首のマツコ突撃に「一番嫌いな建設なき破壊行為です。失望しました」と見解を示した。具体的には「僕は、これは暴力だと思えます。いじめの煽動をしているようにも見えます。失望した僕の感性は変ですか？」とのツイートの内容である。この発話にある「暴力」「いじめの煽動」「失望した」などの評価語は話者（書き手）の事件に関する否定的意見を表わしている。品詞的には名詞（暴力）、名詞的組み合わせ（いじめの煽動）、動詞（失望した、表出動詞）となっている。明らかに事の性質及び話者の当該ことに対する否定的心情を示している。それでも、配慮的要素が含まれている。それは文末の「と思えます」や「～～ようにも見えます」、疑問文の使用「～～僕の感性は変ですか」（「～～わたしだけでしょか」のような慣習的否定的意見を表わすときの疑問文ほど定着していないが、発話機能はいっしょだと思う）に現れている。

以上賛否両論の否定的発話における配慮表現を以下表 6-2 にまとめる。

表 6-2 否定的発話の配慮表現のパターン

| | 構文の意味パターン | 構文の形式 |
|----|-----------------|--------------------------------------|
| 1 | 話者の個人的考えについての表明 | ～と思う |
| 2 | 疑問文形式 | ～私だけでしょうか |
| 3 | 副詞の添加 | 少々（反対です） ちょっと（違います） あまり（評価しない） |
| 4 | 前置き表現 | 非常に申し上げにくい 残念ながら どちらかというと |
| 5 | 感嘆詞の使用 | まさか ？ |
| 6 | 理由を述べること | 「～から」 「～ので」構文 |
| 7 | 願望文 | ～てもらいたい |
| 8 | 提案文 | ～てほしい |
| 9 | 逆説の複文 | ～が、～ |
| 10 | 言いさし文 | ～だけど ～のに |

否定的発話の配慮マーカも多彩に輝いている。こちらも開放的言語システムである。とくに反対の発話の使用がなくても、ただ相手と異なる見解を述べるだけで済む方法もある。つまりあなたは「東」の方を喋っていて、わたしは「西」の方を喋る。それだけでいい。この方法も配慮のストラテジーと言えるであろう。直接ぶつかるのを避けて通れるから。文脈により、そのような一見無縁のような他の見解の発話全体が一つの配慮表現の構成となると認められる。

7. まとめ

以上は、ディスコースにおける賛否両論の発話に関する考察である。考察を通して、視野が広げられる数多くの多種多様な意味構造の用法に出会えた。その全体の分析・考察の結論の枠を以下表 7-1 にまとめる。詳しくは上記各章の具体的論述及び関連の各表のまとめを参照されたい。

表 7-1 賛否両論の発話の意味構造パターン

| | 賛同 | 否定 | 発話の意味構造 | その他 |
|--------|-----------------|--|-------------------------------|----------------------------|
| 遂行文 | 賛成します/賛同 します | 反対します/否定 します | 動詞文・一人称 ・肯定形 | |
| 慣習的発話 | 賛成です/いいね | 反対です/だめ です | 名詞文/形容詞/ 類義動詞の変形構 文 | |
| 非慣習的発話 | すばらしい/さすが | (否定的ことば) と思う/やりすぎ/ 逆説の構文/疑問 文 | 特にない(幅広い 構文形式や開放的 語彙形式) | いいところあるい は欠点についての 指摘 |

賛否両論の発話は、同じコトガラについての賛成と反対の意見が分かれている発話を指す。ふつう、同一事象に対する異なる話者（書き手）の見解が異なることになっている。なぜ賛否両論の現象が現れたのか、それは、その発端となるコトガラ自身の要素の多様性、複雑性にもよるかもしれないし、そのコトガラを認識する話者自身の価値観・パースペクティブにもよると言えるしかないであろう。

本研究は、賛否両論のどちらが正論かどうかについては、判断を下さない。言語研究としての初心を貫くだけにとどまる。つまり、賛否両論の賛成と反対の二種類の発話の意味特徴を明らかにする目的のみを持つことをここに断っておく。ただ、言論自由はどの時代にも人間にはそのような権利があるはずだと思う。議論があるのはとてもいいことであり、そのような議論を通して、社会をさらに良い方向に導いてくれれば、正しい方向に進めればありがたいことであろう。

注

- (1) 下線は筆者による。以下同様。
- (2) 「～すぎ」構造は、賛成にも反対にも使われている。その前のことばの意味が肯定的か否定的かによる。ミニコンテキストの役割を重要視すること。

参考文献

- Brown, Penelope and Levinson, Stephen (1987) *Politeness: Some universals in language usage*. Cambridge University Press. (邦訳：田中典子監訳 (2011) 『ポライトネス言語使用における、ある普遍現象』東京：研究社)
- Vanderveken, Daniel (1990) *Meaning and Speech Acts* Cambridge University Press (邦訳：久保進監訳 (1997) 『意味と発話行為』ひつじ書房)
- Leech, Geoffrey (1983) *Principles of Pragmatics*. London: Longman. (邦訳：池上嘉彦、河上誓作訳 (1987) 『語用論』東京：紀伊國屋書店)

- Austin, J.L. (1962) *How to Do Things with Words* Oxford University Press (邦訳：坂本
百大訳 (1978) 『言語と行為』大修館書店)
- Searle, John R. (1979) *Expression and Meaning: Studies in the Theory of Speech Acts*
Cambridge University Press
- 小野正樹・李奇楠編 (2016) 『言語の主観性』東京：くろしお出版。
「言語の20世紀101人」(2001) 『言語』2001・2別冊 大修館書店
- 佐伯彰一・芳賀徹 (1987) 『外国人による日本論の名著』中央公論社
- 加藤重広・滝浦真人 (2016) 『語用論研究法ガイドブック』ひつじ書房
- 徐昌華・李奇楠 (2001) 『現代日語間接言語行為詳解』北京大学出版社
- 山岡政紀 (2008) 『発話機能論』くろしお出版
- 山岡政紀・牧原功・小野正樹 (2010) 『コミュニケーションと配慮表現』東京：明治書院。
————— (2018) 『新版・日本語語用論入門——コミュニケーション理論
から見た日本語』東京：明治書院。
- 李奇楠 (2016) 「『批判』の発話について」『日本語コミュニケーション研究論集』第5号、
31-42
- (2017) 「同じコトガラの異なる表現について」『日本語コミュニケーション研究論
集』第6号、38-49

(李奇楠、北京大学准教授、liqinan@pku.edu.cn)